



樟葉駅前芝生広場が5月11日オープン ハピネスパークKUZUHAGラスクエア

5月11日から樟葉駅前芝生広場「ハピネスパークKUZUHAGラスクエア」を一般開放します。市民の憩いの場としての利用の他、5月～7月に子育てや健康などをテーマとしたにぎわい創出の実証実験イベントを予定しています。

◆オープニングイベント 吹奏楽の演奏など。▼日時など 5月11日(土)午前10時～10時40分。無料。当日直接会場へ。

☎土木政策課 ☎050・7102・6505、☎841・4605



3月定例会 令和6年度当初予算案や人事案件など可決

令和6年3月定例会が3月28日に終了しました(6日までの内容は4月号に掲載)。最終日の本会議では、総額約2899億円の令和6年度一般・6特別・3企業会計予算案などが可決されました。また、「若者のオーバードーズ(過剰服薬)対策の強化を求める意見書」など2件の意見書が可

決されたほか、人事案件では、副市長に小山隆氏(下記参照)を選任、教育委員会委員に大中智恵氏を任命、公平委員会委員に田中潤子氏を選任することに同意がありました。

☎市議会事務局議事調査課 ☎841・1528、☎841・0240

令和6年4月1日発令 人事異動

総数は772人(医療職および教育職を除く)。部長級以上は次の通り。()内は前職。【一】は採用。

▼理事(子育て・教育等施策連携調整担当)▼(子ども未来部長)乾口里美▼総合政策部長(総務部長併選挙管理委員会事務局長)藤原卓也▼市民生活部長(監査委員事務局長併公平委員会事務局長)

副市長に小山隆氏

市議会の同意を受け、小山隆氏が副市長に再任されました。任期は令和6年4月1日から令和10年3月31日までの4年間。

小山氏は昭和56年、枚方市に入職し、都市整備部長、土木部長(理事級)などを歴任。平成28年4月から現職。68歳。



期間延長 ウクライナ人道危機救援金 募金箱設置は来年3月27日まで

ウクライナへの人道支援のための募金箱設置を来年3月27日まで延長します。赤十字国際委員会などによる人道危機対応や、避難民を受け入れる周辺国などでの救援活動に役立てられます。

▶募金箱設置場所 市役所本館・別館受付、別館1階健康福祉総合相談課、各支所

☎健康福祉総合相談課 ☎841・1401、☎841・5711

岡本吉宏▼総務部長【採用】土佐泰豊▼観光にぎわい部長(観光にぎわい部長併農業委員会事務局局長)富田雅信▼子ども未来部長(総合政策部長)田中哲夫▼会計管理者(市民生活部長)菊地武久▼上下水道局上下水道部長(上下水道局上下水道部次長)赤岩吉一▼監査委員事務局長併公平委員会事務局長(総務部次長兼総務管理室長)今園智行

☎人事課 ☎841・1281、☎846・2271



今後の市政運営にご意見を

令和6年度 枚方市市民意識調査

インターネットアンケート

第5次枚方市総合計画の進捗管理や今後の市政運営への活用を目的に、市政に対する満足度などの調査をインターネットアンケートにより実施します。回答でひらか

たポイント50ポイントを進呈。▼
実施期間 5月13日(月)～31日(金)に
市ホームページの専用
フォーム(下記コード)
で回答を。



☎企画課 ☎841・1254、
FAX 841・3039

市民委員を募集

男女共同参画推進審議会

性別に関わらず誰もが主体的に自分らしく生きられる地域社会の実現を目指し、幅広い視点から審議を行うため委員2人を募集します。▼対象など 市の他の審議会などの委員を務めておらず、国・地方公共団体の議員または一般職の公務員でない人。審議会は年1～3回程度で原則平日。任期は6月28日から2年間。報酬は日額9

500円。▼申込 5月7日～20

日に市役所別館5階人権政策課にある応募用紙と「男女共同参画社会の実現に向けた私の考え」をテーマとした小論文(800字程度)を同課へ。郵送(〒573-8666 市人権政策課)・ファクス・メールも可。詳細は募集要項(応募用紙とともに市ホームページから取り出し可)参照。

☎人権政策課 ☎841・1424、
FAX 841・1700、✉inken@city.hirakata.osaka.jp

3月緊急議会

条例の改正案可決

令和6年3月緊急議会が3月29日に開かれました。今議会では、

法改正に伴う市税条例の一部改正議案が可決されました。

☎市議会事務局議事調査課 ☎841・1528、
FAX 841・240

伏見市長の情熱日記

誰もが居心地のいい公園に



王仁公園で整備を進めていた本市初の本格スケートボード広場が完成しました。

この広場は、スケーターの皆さんと市が試行錯誤を重ねて作り上げたもので、3月30日に開催されたオープニングイベントには、多くの方の参加があり、スケーターの皆さんが華麗に技を決める姿は爽快感に溢れ、見ているだけでワクワクしました。

イベントには小・中学生や3歳のお子さんも参加しており、みんな楽しんで滑っていました。学校の授業や習い事で学ぶことも大切ですが、自分でやりたいことや好きなことを見つけ、遊びの中で考え

る力や体力をつけて成長していくことも大事なことです。そして、何よりも地域に身近な公園で子どもたちの笑顔が溢れる光景は、まち全体に活気を与えてくれると思います。

今回、紹介した王仁公園をはじめ、市内には特色ある公園が複数あり、今月号でも特集しています(2ページ参照)。今後も公園の遊び場等を充実させ、子どもたちが楽しく安全に過ごせる空間づくりを進めるとともに、休憩スペースや健康遊具の設置など、子どもから大人まで幅広い世代が使いやすく、居心地のいい環境になるよう、取り組んでまいります。



ひらポアプリに歩数連携機能を追加!

4月18日からひらかたポイントアプリに歩数連携機能を追加しました。最新版アプリを開くと表示されるポップアップから「利用する」を押すだけで、歩数に応じたポイントが毎月貯まるようになりました。既にひらポアプリを利用している人も5月末までにアプリの更新を忘れずに。詳細は、(下記コード)参照またはひらかたポイント事務局(☎050-5359-9348、午前10時～午後5時)へお問い合わせを。



☎健康福祉政策課
☎841・1369、☎841・2470